



# 鵜三小だより

学校の教育目標 美しい心で、力いっぱいやりぬく子

第5号 令和4年 7月20日（水）発行

## 前期前半（夏休み前）のご支援、ありがとうございました

校門や校内で挨拶を交わしたり、廊下で会釈をし合ったり、教科や生活科でインタビューを受けたり、校長室横の算数コーナー「挑戦者募集」で盛り上がったり、いろいろな話をしに来てくれたり…子どもたちとの日常のやりとりが、心から嬉しいです。

今年も、新型コロナウイルス感染症対策を継続しながらの毎日ではありましたが、保護者の皆様には、お子さんの日々の検温や授業参観の分散実施、「鵜三小オリンピック」の実施・参観などに、たくさんのご理解とご協力を賜りました。

鵜三小オリンピックの当日、何人かの保護者の方から「鵜三小が何を大切にしているか、子どもたちの姿から伝わってきました。鵜三小オリンピックができてよかったですね。」「大人は拍手だけでも応援できますが、子どもたちには自然な感情表現（声援）がやっぱり大切ですね。」など、かけていただいた言葉は大きな励みとなりました。前日にはPTA委員の方々に、テントの設営と重りとなる土嚢づくり、また、片付けにもご協力を賜りました。皆様のおかげをもちまして、これらの行事を無事に行うことができたことを、心からお礼申し上げます。

今年も、水泳学習を再開しました。緊張しながらも、次第に水遊びに慣れていく低学年の子たち、水に潜り、けのびや伏し浮きで水に慣れていく中学年の子たち、ビート板を手に泳ぎ方を思い出そうとする高学年の子たち、安全に関する話に真剣に聞き入る子たち。天候の関係で、決してたくさんの回数はできませんでしたが、今年度の水泳学習の目的「海のない岐阜県の子どもたちが大人になったときのために、幼少の頃から水に慣れていくこと、体が水に浮くことを体感すること、同時に水の怖さと命を守るための知識を得ること」は達成できたと考えています。

6月下旬から7月にかけては、暑さ、大雨、さらには新型コロナの再びの流行と、本当にたくさんの方がいましたが、保護者の皆様の見まもりやご支援のおかげで本日を迎えられることを、重ねてお礼申し上げます。



明日から夏休みです。子どもたちには、授業のある日にはなかなかできないことにも、じっくり取り組める機会になることを期待していますが、不安や心配になることもあろうかと思えます。今日の「夏休み前集会」（放送）では、子どもたちに「もし、あなたに、不安なことや心配なことが起きたときは、必ず家の人に話してください。また、相談しやすいどの先生でもよいので、話をしてください。困ったときは「助けてほしい」「助けてあげて」と言えばよいのです。あなたは、決して一人ではありません。ぜひ話してください。」と話すとともに、次の相談先を改めて紹介しました。

- 鵜沼第三小学校 緊急用携帯電話：080-4152-5135
- 24時間子供SOSダイヤル：0120-0-78310（夜間・休日・祝日を含めた24時間体制）
- 教育相談ほほえみダイヤル：0120-745-070（月～金 9:30～16:15（祝日は除く））

児童のみなさん、ぜひ元気に過ごしてください。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞお健やかに過ごしてください。夏休み明け、児童のみなさんに笑顔で会えることを心待ちにしています。

## お知らせ

### ■「岐阜県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」について（再掲）

前回の学校だよりでお知らせしましたように、7月11日（月）の三サuntimeで、夏休みに向けた自転車の安全な乗り方等を指導した後、この条例に関わる県・市からの保護者様宛ての文書を配付しました。（新型コロナに係る念のための学級閉鎖をしていた学級については、登校を再開した日に生徒指導主事が学級で話しました。）ご確認のほど、よろしくお願いいたします。